

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	建築物環境衛生管理技術者国家試験費		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和46年度		担当課室	生活衛生課		生活衛生課長 依田 泰	
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅱ-5-1 生活衛生関係営業の衛生水準の確保及び振興等により、生活衛生の向上、増進を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	建築物における衛生的環境の確保に関する法律(昭和45年法律第20号)第7条		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく建築物環境衛生管理技術者国家試験実施及び免状交付等に必要な経費である。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	建築物環境衛生管理技術者国家試験の実施指導、免状の交付、書き換え交付及び再交付の実施。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	0.6	0.4	0.4	0.4	0.5
		補正予算					
		繰越し等					
	計	0.6	0.4	0.4	0.4	0.5	
	執行額	0.4	0.4	0.4			
執行率(%)	66.7	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	免状発行件数/免状申請件数		成果実績	%	100	100	100
			達成度	%	100	100	100
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	建築物環境衛生管理技術者免状交付件数		活動実績 (当初見込み) 件数	3,222	2,841 (前年度以上)	4,825 (前年度以上)	- (3,000件以上)
単位当たりコスト	92(円/交付件数)		算出根拠	445,000円÷4,825件=92円			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	0.01	0.01	執行実績を勘案した増 執行実績を勘案した増			
	印刷製本費	0.36	0.408				
	通信運搬費	0.058	0.06				
計	0.428	0.478					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	生活に密着した建築物の衛生的な環境の確保及び公衆衛生の向上・増進は広く国民のニーズがあり、国費を投入して目的を達成すべきである。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	建築物環境衛生管理技術者の国家試験であるため、国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	建築物の衛生的な環境の確保及び公衆衛生の向上・増進は生活に密着しているため、優先度は高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		×	契約金額が少額であるため随意契約で行っている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	本事業を実施することで建築物の衛生的な環境が受益者(国民)に提供されることから、負担関係は妥当である。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	1件あたり92円となっており、妥当である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	使途は国家試験合格者の免状作成のみである。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	国家試験を適正に実施する上で効果的な事業である。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	免状交付件数は増加しているが、人口減少傾向にあるなか、今後減少が想定される。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	成果実績から見てその成果物は十分に活用されている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>本事業は国家試験である建築物環境衛生管理技術者試験を適切に実施し、当該試験の受験者数を多数とすることにより、建築物の衛生的な環境の確保及び公衆衛生の向上・増進を図ることを目標としているが、試験受験者数の増減に左右されるものであり、平成24年度は試験受験者数増加により、免状交付件数も増加したが、人口減少傾向にあるなか今後は減少が想定される。よって、受験者数増が一概に生活衛生の向上につながるとは限らないが、建築物の衛生的な環境の確保に資するための予算であるため、引き続き受験者数の動向をみながら概算要求へ適切に反映する。</p>					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	建築物環境衛生管理技術者国家試験の実施指導、免状の交付等を行うための経費であるが、経費の必要性及び執行の観点からも妥当であり、引き続き効率的な執行となるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	374	平成23年	325	平成24年	282

厚生労働省
0.4百万円

〔 国家試験合格者の免状作成
及び発送 〕



【随意契約】

A.(株)太陽美術
0.4百万円

〔 国家試験合格者の免状用紙作成 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

A.株式会社太陽美術			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷費	国家試験合格者の免状用紙作成	0.4			
計		0.4	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト
A.株式会社太陽美術

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	国家試験合格者の免状用紙作成	0.4	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					